



三文字の
ことば

どちらかな

がつ

にち

なまえ

えに あう ことばは どちらでしょう。

に (まる) を つけましょう。



おうちのかたへ
ここからは、三文字のことばをおけいします。このページは、似た形のひらがなを見分ける練習にもなっています。○をつけなかったほうは、どの文字が違っているのか聞いてみるとよいでしょう。



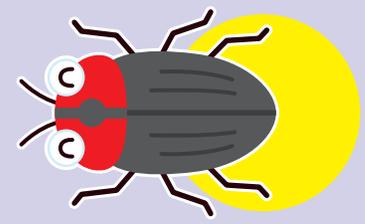
おひる

あひる



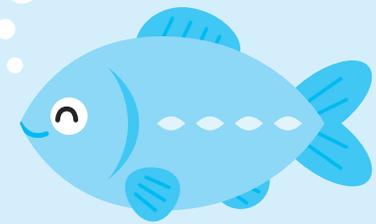
かえる

かえろ



ほたる

はたる



きかな

さかな



しりとり

しりとりをしよう

おうちのかたへ

しりとりは、語を増やすのに役立つことばあそびです。発展として、「からす」「続いで、」「すもも→うめ」「なでこ、続けてみましよう。日常的にしりとりあそびがなまをたいていすね。

なまえ

がつ

にち



しりとりになるように、にもじを

かきましよう。うすい もじは なぞりましよう。



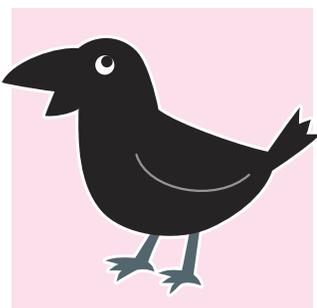
	く		
		つ	



		く	
			し

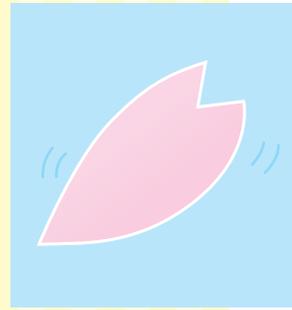
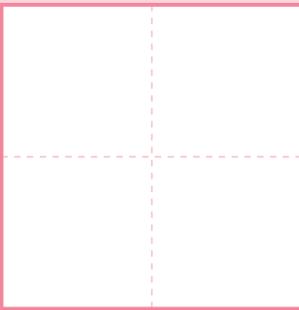
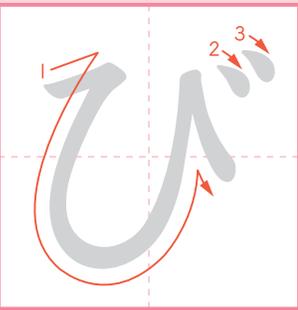
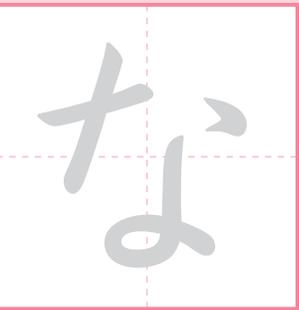
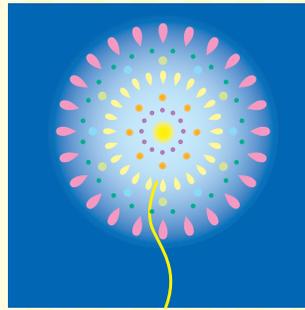
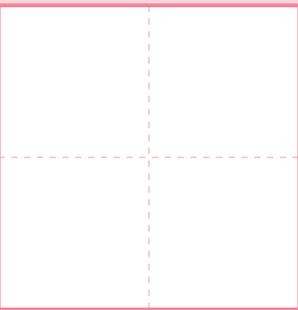
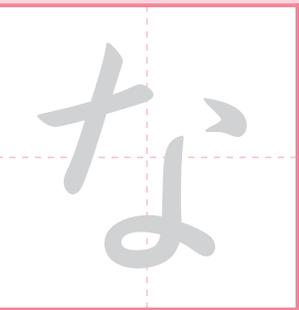
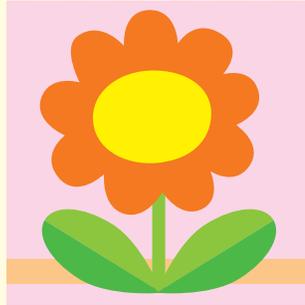
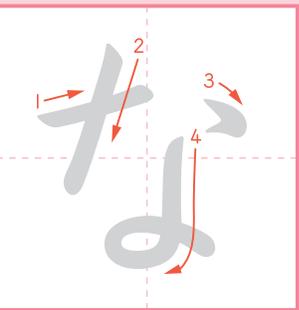
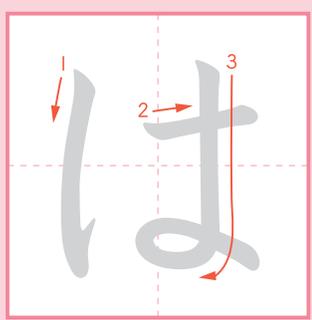


	か		



	ら		
		す	

→ よこに よみます。



もじがひとつ ふえると、ちがうことばになります。
えにあうように、にもじをかきましよう。
うすい もじは なぞりましよう。

がつ

にち

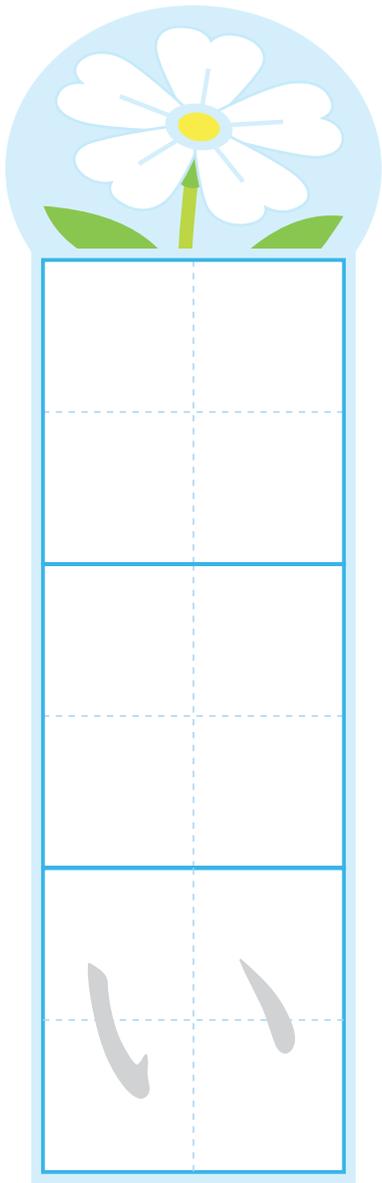
なまえ

ことばの
階段

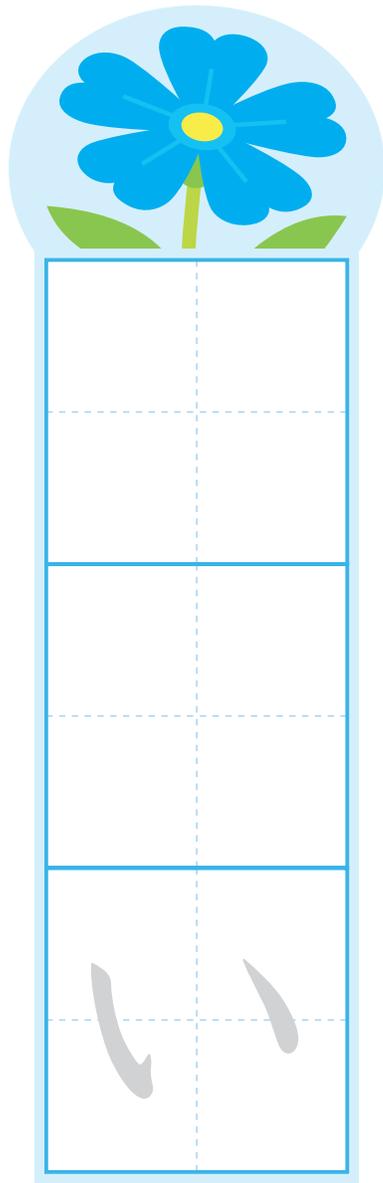
ことばを つくろう

おうちのかたへ
「は」という一文字のことばから始めて、「は」で
始まる二文字のことば、「三文字のことばと、
文字ずつ文字数が増えていくことばあそびです。

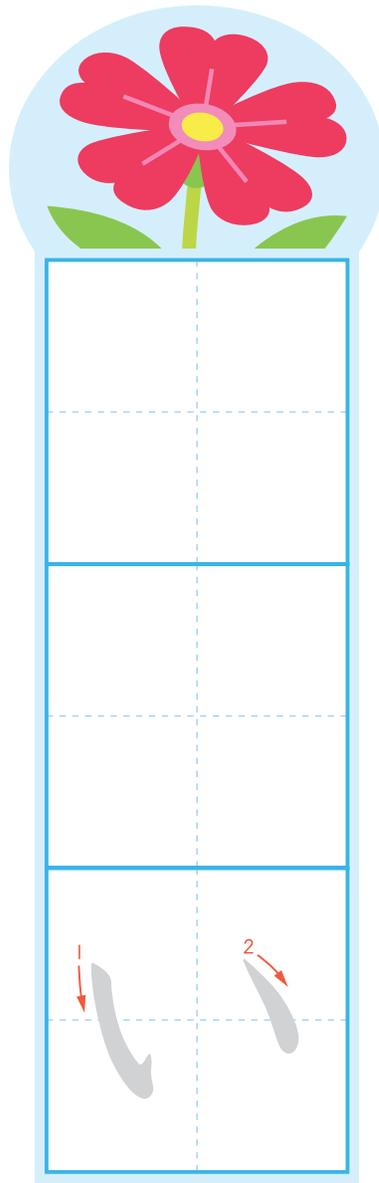




はな



はな



はな

にもじをかきましよう。うすいもじはなぞりましよう。

どんないろのはなでしよう。

がつ

にち

なまえ



形容詞

どんないろかな

おうちのかたへ

色を表すことは、語尾に「い」をつけて、様子を表すことばとして使われることを気つかせてください。ほかにも、色のことばに「い」をつけてみましょう。また、緑や紫には「い」ではなく、「を」をつけることも教えてあげてください。





あいさつの
ことば

じゅんにすすもう

なまえ

がつ

にち

おうちのかたへ

「くにちは」の「は」は、「わ」と読むことを教えてあげてください。「わ」と読む理由は、「くにちは」ということが「今日(こんにち)は、よいお天気ですね。」などの表現が省略されてきたものだからです。



「こ↓ん↓に↓ち↓は」のじゅんに、↓から

↓まで すすみましょう。ふたつの みちが あります。